

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区（越谷市・草加市）】

～参議院議員選挙を振り返って～

本格的な政権運営始まる「勝って兜の緒を締めよ」

※きかわだひとしを応援する会 入会のご案内など

きかわだステーション



第 22 号

きかわだひとしFBはこちら！友達募集中！↑↑↑
衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591

地域の皆様と共に

自立と誇りある
日本をつくります

～参議院議員選挙を振り返って～ 本格的な政権運営始まる-「勝って兜の緒を締めよ」-

自由民主党衆議院議員の黄川田仁志です。

先月、参議院議員選挙が行われ、埼玉県選挙区では、自由民主党公認の古川俊治さんが、100 万票を超える大きな票をいただき、当選することができました。古川先生とは、これまでも、様々な面で連携させていただき、また、医療政策等では、専門家としてご指導いただいております。今後も、埼玉県選出の国会議員として、今まで以上に手を携え、協力して参りますので、引き続き、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、今回の参議院議員選挙を振り返ってみますと、自民党が改選定数が現行の 121 になった平成 13 年以降の最多獲得議席 64 議席を上回り、65 議席を獲得することができました。自公合わせて 135 議席となり、国会審議上で大変な足かせとなっていた「ねじれ」が解消され、いよいよ安定した本格的な政権運営が始まります。

政権交代直前の自公政権から民主党政権にかけて、総理大臣や各大臣コロコロ変わる、何とも不甲斐ない時期がありました。このことにより、国民の皆様が、政治に期待する大きな政策課題に、全くと言ってよい程、取り組むことができませんでした。何かにつけて、政局に巻き込まれ、変えていかなければならない重要な課題が、野ざらしにされてきたのです。そんな状況も、今回の参議院議員選挙を機に、打破しなければなりません。

特に、私のような、新しいタイプの自民党の国会議員は、結果を出す政治に真摯に取り組む責任があります。

以下に、参議院議員選挙を経ての政策課題別の私の考えを述べます。

◆◆アベノミクスについて◆◆

まずは、本格的な景気回復のために、アベノミクスを中心とした経済政策にしっかりと取り組んで参ります。

アベノミクスについて、賛成、反対共に、参議院議員選挙中に多くのご意見をいただきました。私は、8 か月間という短い取り組みを持って、この政策に対する評価を下すことは、時期尚早と考えます。安定した本格的な政権運営により、さらに継続して、規制緩和、金融政策、成長戦略に取り組む必要があります。そして、大都市に本社を置く、大企業だけでなく、地域の経済が潤い、私たち一人ひとりの生活に景気回復の効果が表れるまで、責任をもって取り組むことこそが、政権を託された政党の責任であると考えます。

◆◆消費税の問題について◆◆

これから議論が本格化する政策課題に、消費税の問題があります。これは、単に、税金が上がるということではなく、これからの日本の社会保障制度を、どのように構築していくのかという重要な課題に密接につながっています。野田政権で、消費税の増税が決定されましたが、私たちの生活がどのように変わるのか、子どもたちや孫たちの生活がどうなっていくのか、具体的な提案は出されませんでした。少子高齢化が益々進む日本で、社会保障を考える場合、国民の皆様が良い話ばかりで片づけられない、厳しい現実もあります。また、社会保障と一言と言っても、その範囲は広く、年金、医療、介護、子育てなど、政治家は、総合的な視点で吟味しなければなりません。それら全てをひっくるめて、現実的な社会保障制度の構築を前に進めていく必要があります。

⇒裏面につづく

～参議院議員選挙を振り返って～ 本格的な政権運営始まる「勝って兜の緒を締めよ」

◆◆憲法改正について◆◆

さらには、参議院議員選挙の中でも論点となりました、憲法改正の問題があります。

自民党は、結党以来、自主憲法の制定を党是として活動して参りました。長い間、憲法のこと、特に、改正について取り上げることは、日本の社会でタブー視されてきましたが、ここ数年、国民の皆様からも、憲法のあり方について、様々なご意見が出て参りました。まさに、今こそ、憲法について、国民的議論を進める時期だと感じています。

私は改憲論者です。しかし、今回の参議院議員選挙で、現憲法を世界遺産にしようと提案した方が、若い世代を中心に、一定の票を獲得したことも、見過ごす訳にはいきません。彼らのような護憲派の方たちの意見もしっかり聞く必要があります。私が何故、憲法を改正すべきと考えているのか、彼らが憲法を改正しないで、今後、どのように国際社会の中で、日本を守り、日本国民を守ろうとしているのか、議論したいです。日本人の暮らしを安心した豊かなものにするために、憲法がどうあるべきか、皆様と共に、前に進めて参りたいと思います。

◆◆最大与党だから取り組まなければならないこと◆◆

以上のような、大きな政策課題に取り組んでいくには、前述しました通り、安定した政権である必要があります。

しかし、一方で、単に、数の原理だけで政治を進めていくと、弱い立場の人や、少数意見を無視するのではないかという危惧もあると思います。

「勝って兜の緒を締めよ。」自民党は、皆様に大きな力を与えていただいたからこそ、党内議論をさらに活発に行わなければなりません。これから重要な政策を決定していく上で、専門家を頼りにするばかりではいけません。地域の皆様の生活から生まれた1票1票に支えられ、選挙によって選ばれた国会議員がしっかり意見を言う。その意見を織り交ぜ、議論していくことが重要であると私は考えます。

特に、私は、昭和45年生まれの仕事盛りの世代です。私たちの世代は、政治に無関心な人も多く、もはや政治に何も期待していないという方もたくさんいらっしゃいます。

しかし、選挙を通じて政治に参加しなければ、私たちの世代の声は、数の論理から、政治になかなか反映されないこととなります。だからこそ、同世代の皆様には、選挙に行って1票を投じて欲しいと切に願っています。

と同時に、党内議論を通じて、私たち世代の声をしっかり届けるのが私の役割であるとも感じています。

政治において、選挙は重要ですが、スタートに過ぎません。いよいよ、これからが本番です。決断できない、結果を出せない政治から脱却し、明るい日本の将来のために、これまで以上に精進して参ります。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成25年8月吉日 自由民主党衆議院議員

黄川田 仁志

～一緒に日本の政治を考え、行動してみませんか？～

きかわだひとしを応援する会（後援会）入会のご案内

きかわだひとしの政治理念及び活動に共感し、応援していただける方を募集しております。越谷市または草加市にお住まいの方なら、どなたでもご入会いただけます。**入会金・年会費は不要**です。会員の皆様には、活動報告等をお届けします。入会を希望される方は、恐れ入りますが、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



一緒に「自立」と「誇り」ある日本を創ろう！ **きかわだひとしを応援する会**

〒340-0052 埼玉県草加市金明町1-1 中野マンション102 Tel 048-933-0591 Fax 048-933-0597

Mail : info@kikawadahitoshi.jp HP : <http://www.kikawadahitoshi.jp>

Blog : <http://ameblo.jp/kikawadahitoshi/> (Ameba 政治家ブログ)

ボランティア大歓迎

きかわだひとしの活動をお手伝いいただける方を募集！

カンパ募集しております！

サラリーマン出身のきかわだひとしの政治活動拡大にご協力を！

きかわだひとしとは？…自民党衆議院議員。東京理科大卒、米州・ラトブ大学大学院修了。松下政経塾出身。元環境コンサルタント。昭和45年生まれ。趣味は剣道、空手、野球、落語。現在、外務、法務、震災復興特別各委員会所属。自民党青年局長。